［広報］
さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
9
September 2014
第 725 号
平成26年9月１日発行
（毎月１日発行）

ふるさとの夜空に咲いた大輪の華

【特集】第4次鮫川村振興計画行政区懇談会

これからの10年を見つめて…

第36回鮫川花火大会
（８月15日開催・関連記事11ページ）

【特集】第4次鮫川村振興計画行政区懇談会

これからの10年を見つめて…



今後10年間の村づくりを考えた行政区懇談会（赤坂東野・石井草区）

行政区懇談会を7月14日から24日までの期間中、各会場で開催しました。

懇談会には、約130人が出席。少子高齢化対策や農業の後継者不足、空き家対策、インフラ整備など、さまざまな分野にわたり意見が出されました。

今月号では、行政区ごとにその一部を紹介します。

赤坂西野区

▼除雪後、道幅が狭く対向車と交差できないので、待避所を考慮して除雪してほしい。

▼スクールバス路線の支障木を伐採してほしい。

▼人口減少については村独自の計画だけでなく、広域的な対策も必要。

▼都市部の高齢者を受け入れる介護施設があってもいいのではないか。雇用創出にもつながる。

▼雇用の場があれば、若者が地元に残り子育てしながら働けるのではないか。

▼若者の定住には村営住宅は必要不可欠だと思う。

▼若者の定住と結婚対策が大きな課題。子どもを産める人に住んでもらうための施策、近隣町村との交流が必要だと考える。

▼鮫川村は第1次産業の村なので、花卉などの新たな農業を考えるべき。

▼高齢化が進み、農業をする人がいなくなることが予想されるので、農地の管理などを条例化できないか。

▼旧泰斗の跡地利用はどうするのか。定住を考えるのであれば、村営住宅建設がいいのではないか。

▼冷房設備がないスクールバスがあるが、更新時期ではないか。

▼鹿角平観光牧場を年間を通して観光客が訪れるような施設にできないか。

▼減反田に太陽光発電設備を設置できるように国に働きかけてほしい。

▼西野グラウンドは、子どもたちの遊び場として利用したいので、広場として残してほしいという声がある。



鹿角平観光牧場

西山区

▼都市部に出た若者はなかなか戻ってこないので、今後、高齢者の独り暮らしや空き家が増加することが考えられる。防犯と景観を考慮し、取り壊して更地にした方がいいのではないか。

▼道幅が狭く対向車と交差できない路線があるので、待避所をつくってほしい。
▼ある程度の年数定住した人を対象に、土地や家屋を無償譲渡するなどの施策を考えてみてはどうか。
▼交代制勤務で昼間寝ている人もいる中で、草刈りの音がうるさくて眠れないという話を聞いた。若者居住エリアを設けてはどうか。除雪作業も効率良くできるのではないか。
▼水道を整備してほしい。
▼村の特色を生かした教育を実施してほしい。
▼高校生の通学が大変なので、通学定期券の半額補助だけではなく、下宿者にも補助を行ってはどうか。


野菜の収穫作業

▼地区ごとにフラワーロードなどを整備してはどうか。村外から訪れる人が増えるのではないか。
▼今後、「手・まめ・館」の生産者が高齢化し、品数が減ることが予想される。若者が農業をするように村で助成してはどうか。
▼1・2月は「手・まめ・館」で野菜が品薄になるため、ハウス栽培などで調整してほしい。
▼結婚対策をテレビ局の企画を利用するなど、大々的に取り組んではどうか。
▼子どもたちが路上でキャッチボールしている姿を見かける。危険なので、児童公園をつくってほしい。
▼老朽化している集会所の建て替えを検討してはどうか。
▼防犯灯をＬＥＤ化してほしい。
▼スクールバスで校舎前まで送るのではなく、途中で降ろして集団登校をさせてはどうか。また、体力作りのために継続的に走る機会を設けてはどうか。

若者が農業に夢を持てるよう採算がとれる方法を考えてほしい

赤坂中野区

▼広畑から湯の田温泉までを含めた計画など、舘山を中心とした村の活性化を考えていく必要がある。
▼舘山を村の経済を支えるような観光地にしていく必要がある。将来的に景観を維持していくために専門知識をもった人材を育ててほしい。
▼舘山公園の案内人がいるといいのではないか。
▼景観整備は大変。ボランティアやシルバー人材センタースタッフは高齢者が多くなっているので組織化する必要があるのではないか。
▼一世帯一本の花木を植え、村内どこでも花があるような村づくりをしてはどうか。
▼村内の技術を持っている人たちが発表する場を整備してほしい。
▼中心市街地に若者のための住宅を整備してはどうか。
▼企業は環境が良ければ進出してくるので、企業誘致するための環境整備が必要。
▼日陰林伐採後に花木を植えて景観整備をする。
▼担い手づくり、地域を大切にする子どもを育てることが大切である。また、子ども・青年・女性が活躍する場を提供することも必要。
▼村民憲章にある「文化の香り高い村」を大切にして取り組んでほしい。
▼村議会議員定数は少なくていいので、村のことを考え


舘山公園の管理作業

られる人であってほしい。
▼村で所有している空き家などの利用計画を知りたい。
▼村の行事予定を公開してほしい。
▼修明高鮫川校存続のために働きかけが必要。
▼青少年広場の排水が悪いので改善してほしい。全天候型の施設をつくってほしい。
▼村民（みんな）の店「すまいる」を夜11時まで営業してほしい。

赤坂東野・石井草区

▼国道349号の危険箇所を改善してほしい。ツーリングに来たライダーが転倒している姿を見かけた。
▼凍結して危険な箇所がある。凍結防止剤の自動散布機設置や散布車の活用、日陰林対策をしてほしい。
▼携帯電話不通話地域があるため、解消してほしい。
▼防災無線がデジタル化になり、聞き取りにくいときや放送されないときがあるので改善してほしい。
▼後継者不足で高齢者世帯が増え、道路愛護活動や河川清掃などの集落活動が難しくなっている。高齢者では機械作業ができないため、今年はシルバー人材センターに作業を委託した。費用については、各戸で負担した。
▼景観維持作業は担い手がいないため、法人組織の設立が必要ではないか。
▼放課後児童クラブを月1回でもいいので土曜日に実施してほしい。
▼道幅が狭いので、スクールバスの乗降場所は、待避所などの広い場所にしてほしい。
▼住民の所得を向上させる対策が必要。


生活に欠かせない携帯電話

企業誘致のための環境整備と既存の企業への支援が必要

富田区

▼子どもが少ない原因は嫁不足だと考えられる。村で力を入れて取り組んでほしい。
▼農協などと連携し、村に適した新たな農作物の生産が必要。
▼農業に意欲ある若者を応援するために、ビニールハウス設置や農業機械購入などに補助をしてはどうか。
▼農業後継者不足なので、若者の生産団体などをつくる必要があるのではないか。
▼梅を使った地域づくりを行っているが、高齢者ばかりで継続していけるか不安である。
▼渡瀬で行っているようなオーナー制度を各地区で実施し、遊休農地などを都市部住民に貸すのがいいのではないか。
▼土地が余っているので宅地を整備し、住宅建設に対して補助を行うなど若い夫婦が定住するための施策を検討してはどうか。集合住宅も併せて検討しては。
▼今後、高齢者世帯の増加が考えられるので、「ひだまり荘」などの福祉施設を充実させる必要がある。
▼今年の大雪で集落が孤立した。集落で除雪機械を購入することを検討している。
▼山林資源を生かした産業、雇用の創出が必要。
▼6次産業化のための加工施設がほしい。地域活性化や


梅の木剪定研修会（富田梅千本の里観光梅園）

雇用創出にもつながる。

▼富田区は高齢化率40・7％。若者が流出しない施策が必要。富田区には村営住宅がないので人口が減少しているのではないか。

▼アイディアマンのような人材がいれば地域が盛り上がるのではないか。そのための人材育成が重要。

▼自分たちで地域を盛り上げていく活動に対して物資や金銭面で支援してほしい。

▼インターネットなどを活用して積極的に情報を発信していくべき。

速やかな除雪作業で通勤・通学しやすい環境整備を

渡瀬区

▼国道２８９号の整備計画について、地元の要望を取り入れてルートづくりをしてほしい。

▼路盤改良を進め、側溝にふたをかけてほしい。

▼河川内に堆積土砂が多く、台風や豪雨のときに河川が氾濫する恐れがあるため、取り除いてほしい。

▼村の基幹産業として農林業の振興に取り組んできたが、農業については「手・まめ・館」と一体となった振興策があるが、林業については目立った振興策がなかったように思う。今後10年間の林業振興策をどのように考えているのか。

▼火災発生時、防災無線で発生場所を特定できない。

▼旧渡瀬小学校体育館が老朽化と震災により使用できない。区民球技大会などで活用していきたいので、改修してほしい。

▼文化財に指定されている獅子舞や観音寺の貴重な収蔵品があるので、体育館に展示施設を併設してはどうか。

▼救荒修祭記碑を移設した跡地を駐車場などに利用できないか。



旧渡瀬小学校体育館

青生野区

▼「さぎり荘」は休憩場所が少ないが、増築を考えてはいないのか。また、宿泊施設としての機能もほしい。

▼青生野地区のカボチャやトウモロコシ、トマトが好評。青生野区でしかできない農作物を生産してはどうか。

▼国道２８９号の日陰林対策が必要。また、冬季は凍結して危険なので、早期改良をお願いしたい。

▼道幅が極端に狭い箇所があるので、改善してほしい。

▼除雪機購入に対する補助をしてほしい。

▼路面が凍結する前に融雪剤を散布する作業を委託してはどうか。

▼インターネットを利用し、村の子育て支援策などの情報発信を行ってはどうか。

▼都市部からの移住者に対して支援を行い、退職者などを呼び込んではどうか。

▼自宅で最期を迎えたいという願望がある。医師の訪問診療などが必要。

▼青生野地区に休憩所やトイレ、直売所などを備えた地域住民の憩いの場がほしい。

▼トレーニングセンタープールに湯の田の温泉を引き、温水プールにしてはどうか。また、家庭への宅配サービスを行ってはどうか。



村農産物加工・直売所「手・まめ・館」

平26年産成 米の全量全袋検査を実施します

県は、平成24年度から県産米の安全性を確保するため、県内で生産された全ての米を検査する全量全袋検査（以下、「全袋検査」）を実施しています。

引き続き、風評被害の払しょくに、農家の皆さんのご協力をお願いします。

村内産米の安全性が確認できました

鮫川村の25年産米の全袋検査は、約4万9千袋の検査を終え、99・99％の米が25Bq／kg未満、25Bq／kg以上30Bq／kg未満の米が0・01％となり、村内産米の安全性が確認されました。

県内で生産された全ての米が検査対象

出荷米や販売する米のほか、家庭で食べる自己保有米、親戚などに贈答する縁故米、飼料用米や加工用米、下米など生産された全ての米が検査の対象となります。

26年産米の検査体制は、昨年度と同様に2カ所の検査場で実施します。

①東西しらかわ農業協同組合鮫川支店②大楽米肥店浅川倉庫

生産者バーコードラベルは9月上旬に配布予定

26年産米の生産者バーコードラベルは、9月上旬に配布する予定です。水稲を作付している方でバーコードラベルが届かない場合は、役場農林課に連絡してください。

26年産米の全袋検査での生産者バーコードラベルと検査済ラベルは、25年産と区別できるように、ピンクから緑のデザインに変わります。

なお、昨年使用した生産者ラベルは使用できませんので、26年産米の収穫前に廃棄処分してください。

検査結果はホームページで公表

全袋検査の結果については、米袋の識別番号ごとにホームページで公表しています。ホームページでは、食品衛生法に定められている一般食品の基準値（100Bq／kg）を下回っている米袋数などを公表し、消費者が県産米の安全性を確認できるようになっています。

なお、鮫川村産の検査数量や検査結果の内訳も確認できますので、ホームページをご覧ください。

●ふくしまの恵み安全対策協議会ホームページアドレス
https://fukumegu.org/ok/kome/

精米後の販売は精米袋用ラベルを

県は、県産米100％の精米袋に、検査実施済の県産玄米を使用したことがわかるラベルを貼る取り組みを進めています。

全袋検査受検後、小分けして販売する場合など精米袋用ラベルが必要な方は、ふくしまの恵み安全対策協議会（福島県環境保全農業課）に申し込んでください。

なお、精米袋用ラベルは無償で配布しますが、農産物検査（等級検査）の受検が必要です。

●**精米袋用ラベル申込先**
ふくしまの恵み安全対策協議会☎024-521-8446

■**問い合わせ** 村農林課☎49-3114

仮設焼却施設周辺空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会では、毎週金曜日に仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。なお、仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルについては、村および環境省のホームページで公表しています。

■**問い合わせ** 村地域整備課環境係☎49-3196

■**施設周辺の空間線量**（8月22日実施） ［μSv/h］

	測定箇所	測定値
モニタリングポスト測定値	仮設焼却炉入口	0.11
	青生野小学校	0.10
	朝日山登山道入口	0.10
	青生野肥育組合	0.13
	鹿角平観光牧場	0.09

	測定箇所	測定値
仮設焼却炉周辺の測定値	施設東側120m	0.11
	施設南側120m	0.12
	施設西側120m	0.12
	施設北側120m	0.15
	仮置場看板付近	0.08
	石久保線起点	0.12
	石久保線終点	0.11
	和協管理棟付近	0.13

メール配信サービス運用開始

情報を迅速にお届けします

村は、登録されたパソコンや携帯電話などに、村からの情報を迅速にお届けする「メール配信サービス」を開始します。

村で発生した災害情報やイベントなどのお知らせを受信することができますので、ぜひ活用してください。なお、本サービスを利用するためには、無料登録を行う必要があります。

配信項目　①防災・災害に関する情報　②観光・イベントに関する情報　③その他、鮫川村に関する情報

登録方法　村公式ホームページまたは下記のQRコードを読み取り、登録ページから次の手順で登録してください。

①村からのお知らせを受信したい端末のメールアドレスを入力する。

②任意のパスワードを設定する。

③受信したい項目を選択する。

④①で入力したメールアドレスに「仮登録のお知らせ」のメールが送信されるので内容を確認し、本文中の「本登録URL」へアクセスして、登録完了。

迷惑メール防止機能を利用している場合は、「@vill.samegawa.fukushima.jp」ドメインからのメールを受信できるように設定してください。なお、設定方法などの詳細は各携帯会社に問い合わせてください。

■**問い合わせ**　村企画調整課☎49-3115

（登録ページ・イメージ）

登録

こちらから情報メール一斉配信サービスにご登録していただけます。

まだ利用規約をお読みになっていない方は利用規約をお読みになり同意されてからのご登録をお願いします。

⇒利用規約はこちら

メールアドレス
（例）kikaku@vill.samegawa～

パスワード
●●●●●●●
※半角英数7～16文字

配信カテゴリの選択
□防災・災害
□観光・イベント
□その他のお知らせ

上記の内容で登録する

◀携帯電話などでQRコードを読み取ってください。登録ページへアクセスします。

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

7月16日～8月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
ナス	不検出～9	不検出	不検出	不検出		不検出	不検出
カボチャ	不検出	不検出	不検出				
ジャガイモ	不検出～13	不検出		不検出	不検出	不検出	不検出
キュウリ				不検出			不検出
ピーマン	不検出	不検出		不検出			不検出
インゲン	不検出			不検出	不検出	不検出	不検出～27
トマト		不検出		不検出	不検出	不検出	不検出～22
トウモロコシ	不検出	不検出		不検出	不検出		
スイカ	不検出	不検出					
ミョウガ	不検出	不検出		不検出			
シシトウ		不検出		不検出～16	不検出		9～15
オクラ	不検出	不検出					
チチタケ	9421					182～726	4435
イノシシ肉					54	41～62	

■**問い合わせ**　村農林課☎49-3114

現状を把握してレベルアップしていく 地元の人たちに結果で恩返ししたい

6月29日に茨城県の大洗ゴルフ倶楽部で行われた日本女子アマチュアゴルフ選手権の最終日で蛭田みな美さんが優勝を飾りました。36ホール・マッチプレーで争われた決勝では、前半、相手にリードを許しましたが、29ホール目で巻き返し、そこからさらに差をつけて勝利をつかみ取りました。

「ベスト4が目標だったので、びっくりしました」と話すみな美さん。

「大会を通して調子がよかったです。パターが入っていたこと。そして、アイアンショット（ピンを狙うショット）がずっと調子が良くて、後半にさらにギアが上がってきたことが勝因だと思います」と自身のプレーを振り返りました。現地でプレーを見ていた父・宏さんは「安心して見ていられた。後半に集中力が上がったのは肉体的な余裕があったから」と評価しました。

7月からは目標の一つとしていたナショナルチームに入り、最新設備を使用した質の高い練習やトップレベルの選手たちとの交流などを通して、実力にさらに磨きをかけていきます。「近い目標としては、日本ジュニアと日本女子オープンで最善を尽くすことです。そして、いずれは世界で通用するプロゴルファーになりたいです」と話します。

また、来年にはプロテストを受ける可能性もあると話すみな美さん。「自分のレベルはまだまだだと思っています。まずは、もっとロングパットの精度を上げないといけません。現状をしっかり把握してレベルアップするだけです」と話す表情は真剣です。さらに、「たくさんの人に支えられてきたことを改めて実感しています。小さいころから地元の人たちにお世話になっているので、結果で恩返ししたいです」と続けました。



高校生ゴルファー
蛭田みな美さん

ひるた・みなみ●渡瀬字田苗下在住。学法石川高等学校２年生。17歳。家族の影響で３歳からゴルフを始める。今季は、春季Jr.選手権、東北Jr.選手権で優勝。日本代表として出場した世界Jr.選手権では３位に輝く。新聞やテレビなどでも取り上げられ、注目を集めている。

エン・ドゥ・ライフ　Vol.5

縁DO LIFE ～笑顔を力に～

緑のふるさと協力隊
遠藤敬介さんの鮫川村体験記

野菜作りの難しさを肌で感じた夏
天候と鳥獣被害に苦戦

こんにちは。活動5カ月目に入り、ようやく鮫川村になじんできた緑のふるさと協力隊の遠藤敬介です。ひと夏をこの鮫川村で過ごし、祭り、花火大会、山登り、音楽コンサートなど、夏ならではの行事に参加しながら鮫川村の方々の元気な姿を見ることができました。おかげさまで私もこの暑さを通じ、ひと皮むけ、体力がついてきたのではないかと思います。

一方、野菜はこの夏に入り、良いもの、悪いものが分かれてきています。特に、今年は異常気象による雨が続いたため、ジャガイモをはじめ、不作が続いています。雨の日は病気になりやすいので、強い雨や長時間の雨は野菜にとっては良くないそうです。私も家の隣に畑を借りて野菜作りをしていますが、5月終わりごろまで元気だったジャガイモが急に枯れてしまい、ビックリしました。また、良く実っても、ハクビシンや猪による鳥獣被害が後を絶ちません。もうすぐ秋に入り、新たな作物の収穫も始まるので、農家さんがどのような対策で乗り切っていくのか、意見を聞いていきたいと思います。

さて、季節が変わり10月になると鮫川村を代表する「うまいもの祭り」が始まります。すでに会議が始まり、私もその会議に出席させていただきました。ちょうど私が生まれたころから代々続いていますが、今年で第27回目ということになります。残念ながら去年は雨が降り、規模が小さくなってしまいましたが、今年は晴天でお客さんがたくさん来ていただけるよう、期待しています。私も小さなことから1つずつ手伝い、この祭りを盛り上げていきたいと思います。祭りというものは、たくさんの方々と関わることができ、協力し合い、それが活力になります。私もこうした祭りの中で活力をもらい、より一層頑張っていきたいと思います。

最後に、この記事を読んで下さっている皆さんありがとうございます。これからもよろしくお願いします。







1．中沢めん羊組合の皆さんとめん羊小屋のたい肥出し作業
2．多くの催しが行われた「小童まつり」
3．江竜田で桃の袋がけ作業を体験しました

facebook 「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」「いいね！」お願いします。

多彩な催しでにぎわう
小童まつり


オープニングを飾った和太鼓演奏

小童会主催の「第14回小童まつり」は８月２日、道少田地内で行われました。祭りでは、多くの出店が並んだほか、フラダンスやよさこい踊り、音楽コンサートなど多彩な催しが繰り広げられ、家族連れなどが楽しいひとときを過ごしました。

スポーツは世代を越えて
村バレーボール交流親善大会


熱戦を繰り広げる参加者

村バレーボール協会が主催する「第11回村バレーボール交流親善大会」は８月17日、村農業者トレーニングセンターで行われました。大会には、小学生から一般までの約60人が参加。混合チームを編成し、プレーを通して交流を深めました。

県指定有形文化財を守るために
木造金剛力士立像修復着工記念式典


講演を聞く参加者

県指定有形文化財「木造金剛力士立像」の修復に伴い、７月25日、旧富田小体育館で記念式典が行われ、関係者や地元住民が参加しました。式典では、村の歴史を振り返るとともに文化財保護の重要性などを学んだほか、修復工程が説明されました。

登山で親睦を深める
ＹＡＭＡ大好き苦楽部が会津駒ヶ岳登山


山頂で記念撮影

村内の登山愛好会「ＹＡＭＡ大好き苦楽部」は７月26日、会津駒ヶ岳（桧枝岐村）登山を行いました。小学生を含めた８人が参加し、さまざまな高山植物や山頂からの眺望などを楽しみました。下山後は、温泉で会員同士の親睦を深めました。

村政TOPICS

大豆・じゅうねんの栽培技術を学ぶ

大豆・じゅうねん・エン麦栽培者研修会は８月８日、村民保養施設「さぎり荘」で行われました。

研修会には、生産者約30人が参加。大樂村長が今後の村づくりについて講話を行ったほか、じゅうねんの加工品や栄養、「マメシンクイガ」防除の時期や注意点などが説明されました。

このほか、村健康運動サポーター「ビーンズヘルスの会」による健康体操や地元食材を使った昼食が振る舞われ、活力をつけました。


大樂村長の講話を聞く参加者

納税意識の高さ評価
村に納税功労感謝状

本村では、村民の皆さまの高い納税意識により、平成25年度で個人県民税が52年継続完納を達成し、県知事から納税功労感謝状

ほっとニュース

機敏な操法を披露
消防操法東白川支部大会



堂々と競技する選手たち

操法技術などを競い合う「第39回福島県消防操法東白川支部大会」は７月27日、矢祭町町営グラウンドで開催されました。村からは第１分団が出場。選手たちは厳しい暑さと緊張感の中、練習の成果を十分に発揮し機敏な操法を披露しました。

夏の夜空を彩る
鮫川花火大会



多くの人を魅了した花火

村商工会青年部主催の「第36回鮫川花火大会」は８月15日に開かれ、スターマインなど約1500発の花火が夏の夜空を彩りました。また、奥州鮫川太鼓保存会の太鼓演奏や商工会女性部による踊り、音楽コンサートなどが披露され、会場を盛り上げました。

白熱した試合繰り広げる
東白川町村親善球技大会



ソフトボール青年の部

東白川地方体育協会連絡協議会主催の「第26回東白川町村親善球技大会」は８月３日、村内の各会場で行われました。大会には、ソフトボール、バレーボール両競技合わせて23チームが出場。白熱した試合が繰り広げられ、大きな声援が選手に送られました。

花火に歓声あがる
こどもセンター夏祭り花火大会



夢中でヨーヨーすくいをする子どもたち

さめがわこどもセンターの夏祭り花火大会は７月25日、同センターで行われました。子どもたちはヨーヨーすくいやポップコーンなどの出店を回った後、キャンプファイヤーを囲んで歌やダンスを楽しみました。最後には花火が打ち上げられ、歓声があがりました。

村政TOPICS

東京農大で講義 村の取り組みを紹介

東京農業大学短期大学部生物生産技術学科で７月18日、同学部長から委嘱を受けた村職員が学生に「鮫川村バイオマスヴィレッジ構想」の取り組みや村の魅力について説明しました。

受講した学生からは多くの質問が寄せられ、興味を示していました。



講義を聞く学生

を受けました。

８月６日、役場村長室で伝達式が行われ、小野和彦県南地方振興局長から大樂村長に感謝状が手渡されました。



感謝状を受ける大樂村長

村民【随想】リレー ―― 194

岡部貴浩さん

鮫川村と家族

TAKAHIRO OKABE



おかべ・たかひろ●昭和61年３月生まれ。赤坂西野字茅在住。東白林業（棚倉町）勤務。趣味は映画鑑賞。好きな言葉は「努力は無駄にならない」

私は鮫川村で生まれ育ち28年が経ちました。その中で、鮫川村を出て生活してみようと思ったことは何回もありました。ですが、そのたびに村を出ようと考えると、どうしてもあと一歩を踏み出せない自分がいました。そのときは自分一人で生活できるだろうかといった不安があるからだと思いましたが、今思い返してみると鮫川村の大自然や近所の人たちの優しさ、家族の温もりが自分から離れてしまうのが嫌だったのかもしれません。

鮫川村で暮らし、家庭を築き、子どもも3人できました。6歳の長男と5歳の次男、1歳8カ月の長女です。みんなすごくかわいいですが、特に長女はかわいく感じます。やっぱり女の子だからですかね（笑い）

私が結婚したのは21歳のときでした。そのときには、長男がお腹にいました。初めての子育てだったので、正直、生活がうまくいくのか心配でしたが、子どもが大きくなるにつれてその心配もなくなりました。今ではみんな仲良く、元気に暮らしています。その中で、私がこの鮫川村で学んだことを子どもたちに教えていけたらと思います。

鮫川村で暮らしていて本当に良かったです。

■

次は、矢吹晃一さん（赤坂西野字大塩）にバトンタッチ！

俳句

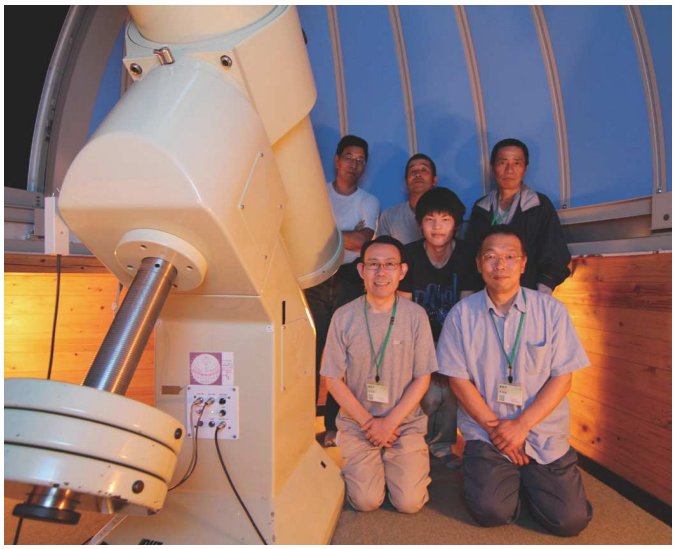
提灯に灯を入れる宵初の盆　中井　恒峯
ガラス戸に体当りして来る小鳥　黒田　寿香
宇宙を真っ二つにす稲光り　齋須　信子
アアメンヤアクマシュツボツバサラアメ　土　竜　庵
子つばめも共に群れ飛ぶ穂田の上　北條素人坂
永遠に戦後という語消えぬ夏　松本　精一
月山の雪渓見上げる峠越え　前田　縫子
時季くればいつもの場所にタチアオイ　山本　恵子
夕近し庭に赤あか花ざくら　鈴木　米子
百合の香に誘われ登る館の道　山本五十鈴

短歌

撫子の順風無くも慎ましき沙羅ちゃんの辞は強さを秘める　鈴木イミ子
会津風雅堂に聞く演歌は素晴らしい　一流歌手の歌声に酔う　佐藤　春枝
クラス会賑わう窓に花びらの散りて舞い来る今日の良き日に　矢吹　定子
みどりなす山に応じて咲く花の庭に訪い来る風も優しき　須藤　幸子
音の澄む流れに来ては洗いおり　里芋今日は籠に満たして　水野　珠子
無事であれ己が体もと願いつつ暮らせば庭にうぐいすの声　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い30

天文の魅力や感動を多くの人に伝えたい



鮫川天文愛好会

中川西寿彦会長／会員６名

平成元年、鹿角平天文台の建設を役場に提案したことがきっかけとなり結成したのが「鮫川天文愛好会」です。活動は、連休や天文現象に合わせた観望会の開催や予約客の対応を行い、天文の魅力などを分かりやすく伝えています。

入会に必要な資格や年齢制限などはなく、専門知識がなくても天文に興味がある人ならば誰でも参加することができます。活動を通して星の名前などの知識を身につけたというメンバーもいます。

「小さな点にしか見えない星が望遠鏡を使うと、肉眼では見えなかったものが見える」「流星群や彗星などのまれな天文現象に出会えて感動できる」など、天文の魅力はさまざま。そういった魅力や感動をより多くの人に伝え味わってもらえるよう今後も活動を続けていきたいと話してくれました。

Book

図書の缶詰

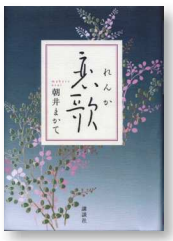
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

お月さまってどんなあじ？
（マイケル・グレイニエツ著、らんか社）



「お月さまってどんなあじだろう」、動物たちはお月さまを見るたびに素朴な疑問を抱いていました。お月さまを一口かじってみたいという動物たちが次々に自分の背中に他の動物を乗せていきます。そして、とうとう…。

恋歌
（朝井まかて著、講談社）



樋口一葉の歌の師匠として知られ、明治の世に歌塾「萩の舎」を主宰していた中島歌子は、幕末には天狗党の林忠左衛門に嫁いで水戸にいました。「萩の舎」主宰者として後に一世を風靡し多くの浮名を流した歌子は何を思い、胸に秘めていたのか。

第３土曜日は **家族一緒に読書の日**

何がなし畑に行ける健康を有難くして今朝も鍬執る　溝井　清乃
強く正しく生きよと言いし師の君が今はいまさず風通る道　坂本　伊紀
八十九年歩みしものの何一つ残せぬ道かと振り返り見る　一　平　子
留守番も一人侘しく友達に電話をすれば気楽に過ごせる　石井　幸子
何時の日か回復を待つこの身体心焦りつ治療に専念　須藤シツエ
異常なる暑さの中に咲き誇る山百合匂い向日葵明るい　前田喜三子
目を閉じて我が生き方を振り返る多くの苦楽蘇りきぬ　関根ヨネ子
幼き日戦中戦後激動の時代苦しみ抜いて今あり　藤田千代子
梅雨明けて山の上からお月様恥ずかしそうに青田を照らす　関根ハナヨ
雑草は吾が世とばかりに生え茂り放棄地覆え無残な景に　関根　富久
朝日受け見事に咲きぬ朝顔の頑張れ今日もと励ます如く　板橋　源良
真夏日の庭に咲きたるコスモスと紫苑の花が秋を先取る　関根キヌ子
国の為国民の為ときれいごと先生方の其の本心は　矢吹　一二
茄子胡瓜手入れに疲れし夕暮れの夕顔咲きいてほっと癒さる　北條　平



スプーンやカフェトレーなどの木工雑貨は、実際に雑貨店で販売されています。ラッピングも楽しみの一つだそうです。

あなたの光る技
キラり
Vol.26



１つずつ手作りしていく亜希子さん。友人にプレゼントすることもあり、喜ばれているといいます。

木工雑貨
鈴木亜希子さん
すずき・あきこ／赤坂西野字大塩／ 33歳

イメージしたものを形に 売り物にはない手作りの温かみ

雑貨やものの作りが好きと話す鈴木亜希子さん。廃材となった木を利用して、スプーンやトレーなどの木工雑貨をはじめ、棚などの家具まで作ってしまいます。

「売っているものは高いので、自分でも作れるんじゃないかと思って作るようになりました」。実際に雑貨店などで売っている商品や本などを参考に、仕事や育児の合間に取り組んでいます。

「こんなものがあったらかわいいんじゃないか」とアイディアは尽きません。また、「イメージしたものが形になるのが楽しいです」と目を輝かせます。さらに、「ちょっとした工夫で全然違うものになるところが魅力です」と続けました。壁紙一枚、家具の取っ手一つ変えるだけで雰囲気が変わるといいます。

「自分で作ると隙間があったり、曲がっていたりします。でも、それが逆にいいと思うんです。買ったものよりも温かみがあります」と話す亜希子さんの自宅は、手作りのものでいっぱいです。現在は、靴箱のリメイクと傘立ての制作を考えているそうです。

若者の広場　No.117

Young Plaza

遠藤一樹さん



えんどう・かずき
平成４年４月８日生まれ　22歳
Ｏ型　おひつじ座
趣味は読書
渡瀬字木之根在住

あまり変わってほしくない

■今、夢中になっていることは何ですか？

台湾に海外旅行に行ったことがきっかけで、ほかの国にも行ってみたいと思っています。学生のうちに東南アジアに行きたいです。

■これからチャレンジしてみたいことは何ですか？

運動不足なので筋トレをして体を鍛えたいです。あと、３月には国家試験があるので、合格できるように勉強しようと思います。

■村に住んでいて感じることや現在の村について思うことはありますか？

鮫川村は人が温かいと思います。みんな笑顔の印象があるし、車ですれ違ったときに会釈をするとほとんどの人が返してくれます。

■鮫川村に要望などはありますか？

24時間営業のコンビニがあれば便利になると思います。それ以外はあまり変わってほしくないです。いろいろ作って便利になるのはいいかもしれないけど、変わり過ぎるのは何か違うなと思います。

■

次は芳賀大輔さん（西山字摺合在住）の予定です。

学校だより

（119）

鮫川中学校編

県中体連陸上競技大会

７月７日から９日、いわき陸上競技場で県陸上大会が開催されました。本校からは走幅跳、２００Ｍ、四種競技、リレーに計６名が出場しました。各自真剣に取り組み、全力を出し切った大会となりました。

２日目、荒天の中、走幅跳に出場した須藤悠太君（３年）は、６ｍ26㎝の記録で第１位に輝きました。須藤君は、８月７日に開成山陸上競技場で開催された東北大会に出場しました。





県中体連総合大会バレーボール競技

県南大会で見事初優勝した女子バレーボール部は、７月22日から石川町総合体育館他で開催された県大会に出場しました。

県南大会で優勝したため、１回戦は不戦勝。２回戦は只見中と対戦し、２対０で快勝しました。３回戦では霊山中と対戦し、０対２と惜敗しました。しかし。各セットとも競り合った素晴らしい試合でした。



PTA教育講演会

７月11日、第２回授業参観のあと、演題が「ケータイ安全教室」ということでＮＴＴドコモに講師を依頼し、携帯電話に関するトラブルや対処方法について、生徒、保護者、教員への講演会を行いました。

現在、小・中学生のＬＩＮＥによるいじめやスマホ依存症など多くの問題が発生しています。約束を守れるようになってから安全に活用させていきたいです。

（文・写真／鮫川中学校）



情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

トレセンプールは9月7日（日）まで

9月7日（日）をもって、村農業者トレーニングセンタープールの今年度の利用を終了します。

問 村教育委員会教育課☎49-3151

ツツガムシ病にご注意ください

県南地域でツツガムシ病の発症が報告されています。ツツガムシはダニの一種で、刺されてから1～2週間後に発症する急性の感染症です。

刺された場合は、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

症状 発熱、発疹、頭痛、倦怠感など

予防方法 ①山、草地に入る場合や農作業を行う場合は、ゴム長靴、長袖、長ズボンを着用して肌の露出を少なくする。②虫よけスプレーなどを使用する。③作業後は、入浴やシャワーで身体を洗い流し、着替えをする。

問 県南保健所生活衛生部医療薬事課☎0248-22-6405

広域市町村圏整備組合で滞納解消を進めます

白河地方広域市町村圏整備組合は、県と連携して税の滞納額縮減、徴収率の向上を図るため「滞納整理課」を設置しました。

滞納整理課は、市町村から移管された滞納者について、広範囲で徹底した財産調査を行い、換価できる財産を発見し、これらの財産を差し押さえや公売することで滞納していた市町村税を徴収し充当します。

差し押さえの対象 土地、建物、給与、預貯金、自動車、電化製品、貴金属など国税徴収法で認められた財産

移管対象者 ①督促、催告に応じない方 ②各種税などを滞納し、納税の相談や連絡がない方 ③滞納額が高額な方

問 村総務課税務係☎49-3111

危険物取扱者試験を実施します

実施日 11月8日（土）

会場 白河実業高等学校

申し込み ▼書面申請…必要書類を消防試験研究センター福島県支部へ郵送または持参する。▼電子申請…消防試験研究センターのホームページから申請する。

願書受付期間 ▼書面申請…9月10日（水）～19日（金）▼電子申請…9月7日（日）～16日（火）

問 白河地方広域市町村圏消防本部消防課☎0248-22-2170

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

9月の担当は――

修明高校鮫川校保健委員会

薄井菜摘さん

佐川法子さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
固定資産税：第３期
国民健康保険税：第４期
介護保険料：第４期
後期高齢者医療保険料：第２期
※納期限：９月30日(火)

information

住民総合健診の結果をもとに健康相談・保健指導が始まります

7月に実施した特定健診、後期高齢健診、がん検診などの結果通知書は、手元に届きましたか（国保以外の医療保険の方には、既に健診機関から直接送付されています）。

特定健診および保健指導は、自覚症状がない生活習慣病（メタボリックシンドローム、高血圧、高血糖、脂質異常など）の予防を目的に、平成20年度から実施が義務付けられています。

今年度の国保の特定健診の結果（受診率69.1%）、生活習慣病の発症・重症化予防が必要な方を明確にしていきます（表1）。

【表1】26年度特定健診結果と生活習慣病発症・重症化予防対象者

生活習慣病	保健指導の分類		内容（○異常なし、△軽度異常、▲異常）	対象者
治療なし（288人）	特定保健指導対象者	積極的支援動機付け支援	治療無、メタボリックシンドローム該当者・予備群	60人
	特定保健指導以外（情報提供者）	受診不必要	血液データなどが○・△で受診不必要	129人
		受診必要	血液データなどが▲で受診必要	99人
治療中（270人）	コントロール良		治療中で血液データなどが○・△	140人
	コントロール不良		治療中で血液データなどが▲	130人

※色が付いている項目に該当する方は、発症・重症化予防が必要です。

健診結果を入り口として、血液データなどの悪化と体との関連がどうなっているのか、将来起こりうる脳、心、腎の健康障害にどうつながるのか、現在の生活や治療の何が関連しているのかを知ることが自身の生活習慣病の予防には欠かせないため、健診結果の読み取りが必要となります。

保健センターでは、受診勧奨値の方は、生活改善と併せて適正な治療が受けられるよう、また、通院中でも血液データなどコントロール不良の方は、生活改善と併せて、正しい服薬ができるよう、9月から年度末にかけて順次、個別支援を行っていきますので、ご協力をお願いします。

問 村保健センター☎29−1231

募集

食生活改善推進員・健康運動サポーター養成講座受講生募集

村では、食事や運動を通して村民の健康づくりを手助けする「食生活改善推進員」および「健康運動サポーター」を養成するための講座を開催します。

実施日 10月13日（月）・18日（土）、11月1日（土）・8日（土）、1月17日（土）

場所 保健センターおよび区集落センター

対象者 村内に居住し、健康づくりのための食事や運動に興味がある方で、平成27年度から食生活改善推進員または健康運動サポーターとして活動できる方

内容 ①村の健康状況と生活習慣病 ②健康をつくる運動・食生活 ③高齢者の特徴と介護予防 ④たばこの害、歯・心の健康、レクリエーション ⑤地域実習（11月～12月）

参加費 無料 ※調理実習費や昼食代は自己負担となります。

申し込み 9月17日（水）までに役場住民福祉課健康係に申し込んでください。

問 申 村住民福祉課健康係☎49−3112

シルバー人材センター会員随時募集中

業務内容 草刈り、不法投棄回収など

資格 60歳以上の健康な方

その他 賃金などの詳細については、村商工会にお問い合わせください。

問 申 村商工会☎49−2171

相談

原子力損害賠償巡回法律相談

県では、弁護士による法律相談を実施しています。相談は無料で、事前予約が必要となります。請求手続きの不明な点など、気軽にご相談ください。

日時・会場 ▼9月4日（木）…塙農村勤労福祉会館▼9月18日（木）…白河商工会議所 両日ともに午後1時30分から3時50分まで

予約先 県原子力損害対策課☎024−523−1501（平日の午前8時30分から午後5時15分まで）

問 県南地方振興局☎0248−23−1524

司法書士による無料相談会

司法書士、土地家屋調査士が不動産の登記、会社や法人の登記、裁判手続き、成年後見の申立、債務整理などの身近な悩みに応えます。相談は無料で、秘密は厳守します。

日時 10月4日（土）午前10時～午後3時

会場 白河市産業プラザ人材育成センター

問 県司法書士会白河支部☎0248−29−8967

September
9

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
2 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	**3** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●「手・まめ・館」定休日	**4** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●「すまいる」定休日	**5**	**6**
9 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	**10** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●おはなしの森… 16:00～[図]	**11** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**12**	**13** ●敬老会…10:00～[ト]
16 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**17** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●乳がん検診…9:00 ～ 10:00、13:00～13:30 受付［保］	**18** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00[保]	**19** ●心配ごと相談… 13:00 ～ 15:00[公] ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●和菓子作り教室… 13:30～[公] ●交通安全鼓笛パレード …13:30～	**20**
23 秋分の日 ㊡金澤医院（矢祭町） ☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	**24** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**25** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●６～７カ月児健康相談 …9:30～[保] ●10カ月児健康診査・お母さんの口腔健康相談 …13:00～[保]	**26**	**27** ●親子運動会[こ]
30 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●固定資産税などの 納期限	**10/1** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「手・まめ・館」定休日 ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00[保]	**2** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●「すまいる」定休日	**3** ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	**4**
7 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●乳がん検診（マンモグラフィのみ実施） …9:00～10:00、13:00 ～13:30 受付［保］	**8** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●おはなしの森… 16:00～[図]	**9** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●やまゆり保育室［こ］	**10** ●乳がん検診…9:00 ～ 10:00、13:00～13:30 受付［保］	**11**

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

7月届け出分・敬称略



齋藤　颯歩（りくと）・男
平26.7.16生
住所…木之根
保護者…学・恵子



土手内　蓮（れん）・男
平26.7.18生
住所…江堀
保護者…進・桃香

おくやみ

7月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
新宿	大池タカヨ	7. 4	91歳
広畑	矢吹　勝藏	7. 6	97歳
二本田	湯坐　正	7.14	60歳
伏木田	水野　孝夫	7.14	55歳
江堀	森田　守	7.15	65歳
越虫	藤田キミ子	7.17	83歳
北中ノ町	大平ヨネ子	7.22	82歳

人の動き

8/1現在・（　）は前月比

人口	3,855人	（－ 5）
男	1,952人	（－ 1）
女	1,903人	（－ 4）
世帯	1,165戸	（＋ 2）

寄付寄贈

7月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…大池敏夫（新宿）　矢吹寛（広畑）　湯坐久（福島市）　水野貴広（伏木田）　渡邊保男（蕨ノ草）　郡山ヤクルト販売株式会社（郡山市）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■催しが盛りだくさんだった8月。特に鮫川花火大会をはじめ、地区の若い世代が主体となって開催した小童まつりや盆踊りは、多くの家族連れや帰省客でにぎわいました。■その中で、主催者の皆さんが大変さの中にも楽しんでいるように見えたことが印象的でした。少子化や人口流出などから地域の催しを継続していくことが困難な中、若い世代が団結し地域を盛り上げている姿は格好良かったです。■開催には打ち合わせや準備、片付けなど、苦労もあったかと思います。主催者の皆さん、楽しい夏の思い出をありがとうございました。　（前田）

ⓘ暮らしのカレンダー

日	月
	9/1 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村県民税などの納期限
7 ㊡ あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 ●親子読書教室…10:00～[図] 第1日曜日は環境美化の日	8 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
14 ㊡ 木村医院（矢祭町）☎46-3528	15 敬老の日 ㊡ つちやクリニック（塙町）☎43-2250 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
21 ㊡ ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町）☎33-2013	22 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
28 ㊡ 和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●消防団秋季検閲…8:30～／青少年広場	29 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
5 ㊡ 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●親子読書教室…10:00～[図] 第1日曜日は環境美化の日	6 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
9 September 2014
平成26年9月1日発行（毎月1日発行）
第725号（昭和27年9月創刊）



Happy Wedding File_11

高坂和樹さん　千恵さん

赤坂西野字上／平成25年10月結婚

●**奥様の出身地はどちらですか？・・・**郡山市です。鮫川村は自然豊かですね。
●**２人が知り合ったきっかけは？・・・**飲み会で知り合いました。味覚や趣味などが似ていて、共通点がたくさんあったことがきっかけで話が合いました。
●**出会ったときのお互いの第一印象は？…**（夫→妻）ニコニコしていて優しい（妻→夫）面白い人
●**子どもは何人ほしいですか？・・・**目標は野球チームが作れるくらいです。補欠１人をいれて10人ほしいです。
●**理想の家庭は？・・・**旦那さんが奥さんに尽くしてくれる家庭が理想です。いつまでも仲がいい夫婦、家族でいたいです。

こちら **村長室**

▼今年の夏はエルニーニョ現象で冷夏が予想されましたが、暑い夏となり、稲作をはじめ農産物は順調に生育して今年も豊穣の秋が期待できそうです。▼過日、蛍狩りの帰り道、カブトムシが窓から車内に飛び込んできました。虫籠の準備をしてからと思いそのまま車内に…。次の日、高熱で処理された昆虫マットを入れ替え、車内にいるはずのカブトムシ探し。狭い車内を探しても探しても見つからず、隙間から脱走したのに違いないと諦めました。妻と二人で「わが家の一員になれば生涯食べ物には不自由させなかったのに」と悔しがったのですが、カブトムシにとっては大変な迷惑だったのかもしれません。籠の中での生活よりは食べ物探しに少しの苦労があっても、広い世界を自由に飛び回り、新たな出会いと発見の方が夢があり、楽しいかもしれませんね。それぞれにいろいろな考えや思いがあって、それでいいのだと納得した夏のひとときでした。▼村民の皆さんも夏の暑さに負けず、夢の実現に努力していただきたいと思います。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5